

<住民登録>

10月1日現在

人口 78,503

男 37,744

女 40,759

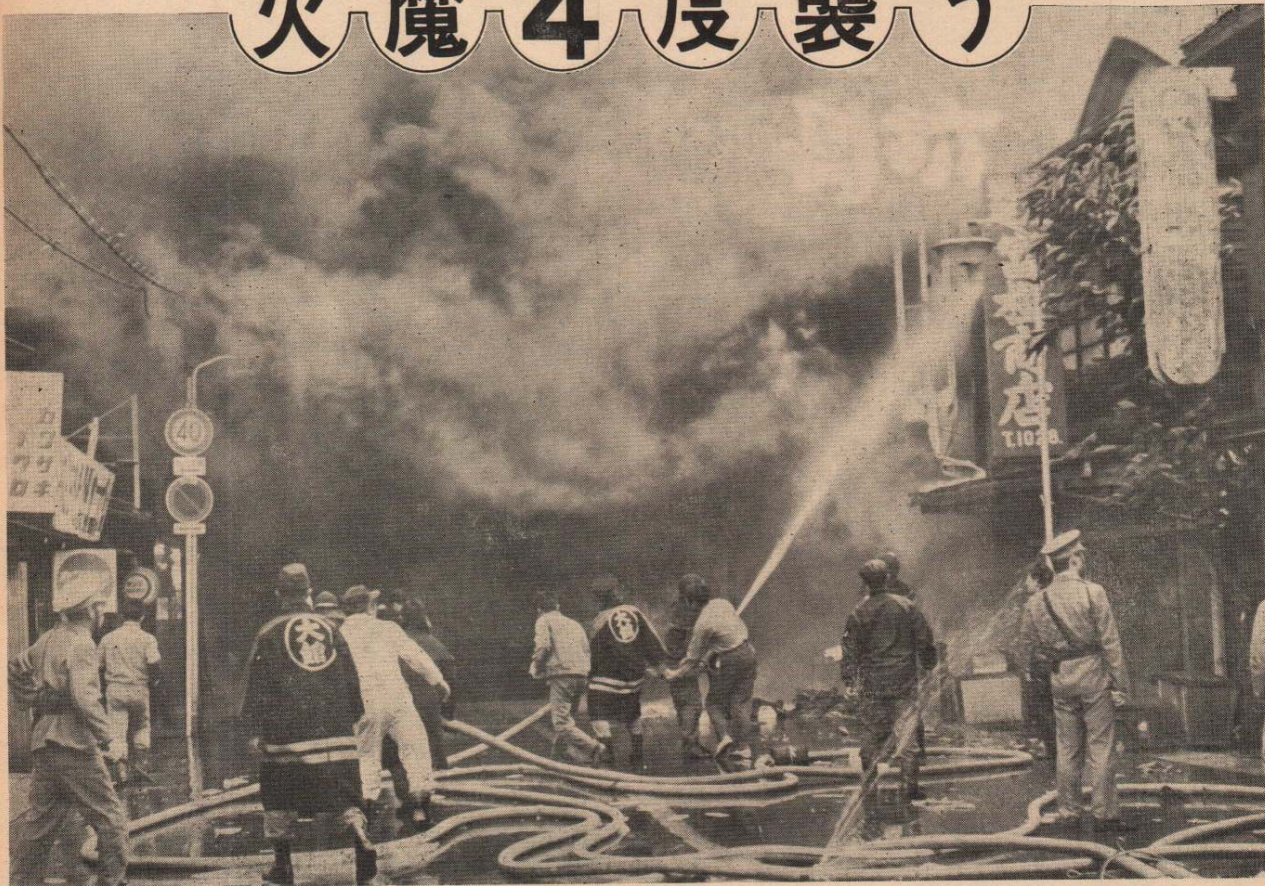
世帯数 18,832

おおだて

編集と発行 大館市役所  
発行年月日 昭和43年11月1日  
発行日 毎月1日  
定価 1部4円

昭和43年3月1日第3種郵便物認可

火魔4度襲う



「まさか4度の大火が発生するとは？」—  
過去3回の苦い経験をした私たち市民は、だれしもがそう思っていたにちがひありません。しかし、それがついに起ってしまった。……………

さる10月12日午前11時16分ころ、御成町2丁目に出火した火は、折りからの風速7m（最大瞬間風速11m）の西南西の風にあおられ、またたく間に製材工場や民家、商店街に燃え広がり、必死の消防活動もむなしく、住家216戸、非住家74棟（7万9.425平方m）を焼失し、午後2時30分ころ鎮火した。この附近一帯は、製材工場と木造の民家が密集しており、これに加えて当日の気象状況—湿度56%、温度11.5度、風速7m二が悪化していたことも、大火をまねいた大きな原因であったといわれています。

この火災で、不幸にして罹災された皆さんには本当にお気毒な出来ごとでしたが、この大火で、死傷者が一人もでなかったことは「不幸中の幸」といえましよう。とにかく、罹災者の皆さんには市も全力をあげてその復興に努力していますが、1日も早く立ちあがってくださるよう、心からお祈り申し上げます。

なお、この大火の焼失状況はつぎのとおりです。

- 罹災世帯数 248
- 出火原因 調査中
- 罹災人員数 917
- 損害見積額 約15億円

大館の大火は、決して誇りとなるものではないが、古い歴史をもっている。市の消防署でわかっている100戸以上の火災をみますと、

- 寛永17年2月24日（中城から出火）300戸焼失
- 寛文9年?月?日（出火場所不明）500戸〃
- 延宝4年4月24日（中城から出火）700戸〃
- 元文2年11月3日（大工町から出火）400戸〃
- 延享3年4月24日（大町から出火）300戸〃
- 明和6年4月29日（馬喰町から出火）150戸〃
- 文化3年1月21日（中町から出火）300戸〃
- 明治元年8月21日（戊辰の役による）750戸〃
- 明治3年4月26日（足軽町から出火）350戸〃
- 大正8年5月21日（中町から出火）550戸〃
- 昭和9年9月5日（弁天町から出火）120戸〃

●昭和28年4月29日  
午前4時ごろ馬喰町から出火、南々西の風15メートルの強風にあおられた火は公立大館病院、郵便局、電話局などの官公庁街 住宅など137棟を焼失した（損害5億9千万円）

●昭和30年5月3日  
午後1時25分、御成町1丁目から出火、13メートルの風にあおられ、一瞬にして火の海に化し、国鉄大館駅、旅館住宅など598棟を焼失した。（損害7億1千万円）

●昭和31年8月18日  
午後11時45分ごろ、東大館駅前から出火、附近一帯の腐朽、木造建築等も手つだつて市の中心街の商店、住宅等692棟を焼失した（損害40億円）

そして今度の御成町2丁目の大火と、市の大火も市制施行後「4度」という活字に書きかえられたわけで 私たちはこれ以上数字を重ねてはならないし この4度を最後に大火の歴史に終符をうたなければならぬ。

大館の  
大火のあしあと

# 5度くり返す



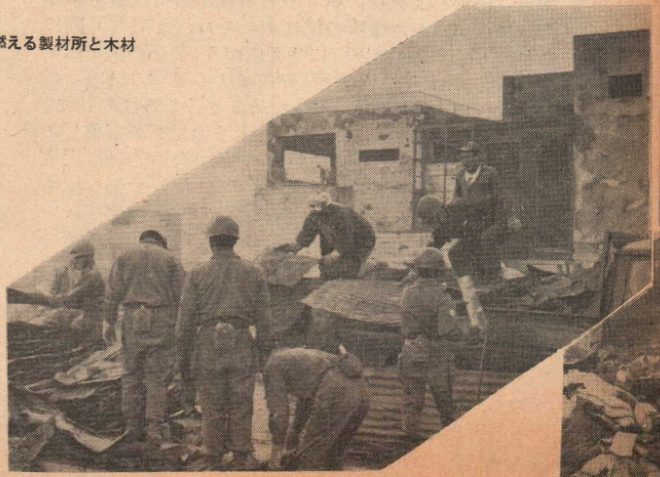
暗夜を思わせる黒煙と強風にあおられる立木



燃えさかる二丁目(左)と中道(右)の住宅



←燃える製材所と木材



## 《救援隊の活躍ぶり》

自衛隊↓

火災発生と同時に消防自動車が発着したが(午前11時20分)火は強風にあおられながら、さかんに燃えていた。消防車は必死の消火活動を行なったが火勢は強まるばかり、黒煙の間をぬって真赤な炎が横なぐりに家々に侵入していく様は「火は恐ろしい」ということを如実に物語っていた。

火はますますその勢を増し、あっという間に商店街に燃え移り、大火の状態になってきたので、消防本部ではつぎの応援の要請を發した。

- 11時40分——大館管下消防機関
- 11時50分——北秋各消防機関
- 12時30分——県消防課

管外からの応援消防隊は能代市(3台)弘前市(指令車)鷹巣(3台)十和田町(2台)比内町(2台)田代町(3台)花輪町、合川町、阿仁町、小坂町、上小阿仁村、二ツ井町、藤里町、碓ヶ岡村の計22台それに、本市のタンク車など26台 あわせて48台の機動力を發揮して消火 延焼防止活動にあたったが、火災発生と同時に増した風速等から、猛火は2丁目一帯をほとんど焼きつくし、午後2時30分ころ、ようやく衰えをみせはじめた。

### 《全機能をあげての救援》

一方、市役所では火災と同時に、全職員に待機命令を發し、市長を本部長とする「災害対策本部」を設置(12時30分)するとともに、第一生命大館支店に現地連絡所、有浦小学校に現地救護所を設置して、被災者に対する援助措置や被災者の実態調査にあたる一方、罹災者のうち避難先のない方を有浦小学校に収容して、災害救助法による物資、食糧などの配分を行なった。

大火を知った県側でも、同日午後4時、市役所に「災害対策本部」を設置して活動を開始する一方、小畑県知事も急ぎよ県庁から来市して、燃えさかる現場に到着、直ちに市の対策本部と救援対策を協議した。

### 《心強かった救援隊》

そして、知事は直ちに「災害救助法」を發令すると

もに、陸上...  
ところが、  
に参加中...  
部隊に連絡...  
尉一行が...  
よく13日...  
着と同時に...  
一方、秋...  
12日夜1...  
13日午後...  
揮するとど...  
力をあげて...  
とにかく、  
焼あとの整...  
ちろん、私...  
さらに、火...  
りを發揮し...  
東北電力、...  
たい。

《救援隊の活躍ぶり》  
テレビ...  
暖かい救援...  
そのため、  
「善意の山...  
つきからつ...  
とです。  
暖い手を...  
広報紙に掲...  
しあたりこ...  
る次第です。  
●災そした...  
環はこのた...  
そのため...  
心をもっと...  
ないよう、

# まいこの大火



自衛隊秋田駐とん部隊に災害派遣を要請した秋田部隊は仙台で行なわれていた秋季演習であったため、秋田自衛隊ではとてあらず弘前同日夜の11時、弘前部隊から長山1等陸来市し、●救援対策について打合せした。日の早朝、弘前部隊1行140名が現場に到着復興活動を開始した。

自衛隊(140名)は県知事の要請に基づき2時仙台を出発。不眠不休のまま本市に直行4時30分に現場に到着して 弘前部隊を指もに、う回道路の建設など災害地の復旧に全ういただいた。

自衛隊の活躍はめざましいものがあった。里、そしてう回道路の建設など、罹災者もたち市民も自衛隊の活躍には深く感謝したい長時とその復興に自衛隊にもおとらぬ活躍ぶっていたいただいた警察署をはじめ 電報電話局、民間の救援隊の皆さんにも深く感謝申しあげ

「あなたは火事の恐ろしさを知らない」

など各地からぞくぞく>>>  
新聞等で報道されると同時に、全国各地から物資や義援金が対策本部に殺到した。  
救援物資を受付した市民体育館には大きなが築かれ、罹災者の皆さんに配分しても、ぎと運びこまれてきた。本当にありがたいこ

さしのべていただいた方のご芳名は、次号の版で感謝の意を表したいと思っております、さり紙面を通じて、とてあえずお礼を申しあげ

復興、●たもや火災→復興と、この悪盾の大火で終止符をうって欲しいものです。こも、市民ひとりひとりが「火」に対する関楽くもって、5度このような大火を引き起さこの際ちかいあおうではありませんか。—

## 〈燃えないまちをつくるため〉

### —御成町二丁目地域に都市計画—

市では12日の大火で焼失した区域にその周辺を含めた地域に火災復興都市計画土地区画整理事業を施行し、不燃都市を建設するため、県や建設省と協議をしその計画案の作成に入った。計画立案に際しては、13日と18日に急きよ開かれた市議会全員協議会で同意を得ながら去る10月14日大綱を建設水道委員会に説明し、15日は市立第3中学校で被害者に対する説明会をもち協力を求めた。集った被害者たちは基本的には区画整理事業に異論がなかったで、夕方からは現場に杭打ち作業がはじめられ、かつよい第1歩をふみだしたのである。

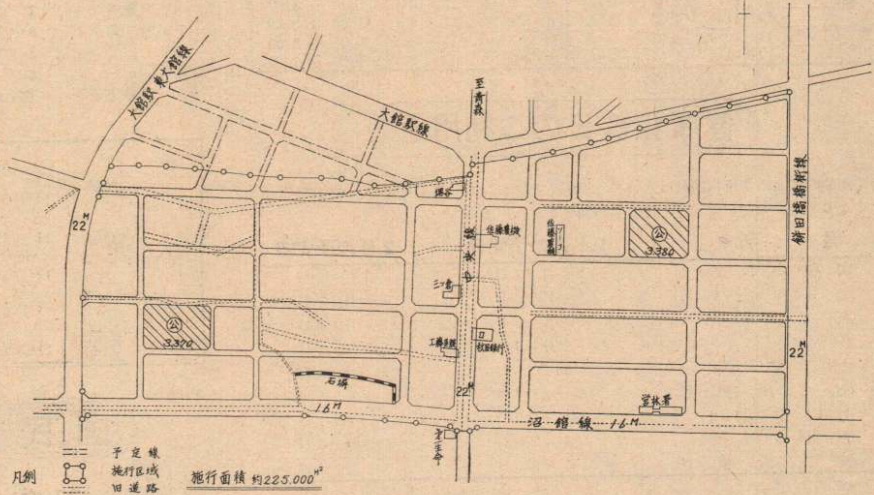
今回の都市計画土地区画整理事業は、桂城、駅前、大館、長里のいずれも火災復興土地区画整理事業について5番目であり、これが施行されると大館駅前から一丁目

線につづいて、街の中央に市22mの国道7号線がまっすぐに通る、それを基幹とし8m、6m、4mの道路を基盤目状に、たて、よこにめぐらすほか、3,380平方メートルの緑地帯が2ヶ処に造成される。

建設課ではこの基本に沿って事業計画の作成をなし、2週間経覧に供したあと県知事に認可の申請をすることになります。

ついでこの認可のあと直ちに事業に着手することになります。従って目下被災者には仮店舗と仮住宅のいずれも30平方メートルに制限し、道路予定地外に建築をしてもらうよう協力を願い仮換地の指定も来年3月末までに終りたい考えである。

<計画図>



電力会社社員



電報電話局員



←罹災者を見舞う知事と市長

←市職員による実地調査

# 告知板

建設課に電話増設

(2) 5485

……都市計画係……

(分室の電話)

建設課 (2) 1726

(2) 3256

農林課 (2) 0298

農業委員会 (2) 0473

## 罹災者に暖かい手を

寒さを迎え、このたびの大火で罹災された方々には本当にご同情申しあげます。

この罹災された市民の方々が、暖かい冬を過ぎていただくため、NHKなどで義援金の募集運動をはじめています。

また、義援金は、市役所(収入役室)でも受け付けておりますので市民の皆さんのご協力をお願いいたします。

## 市立幼稚園で園児募集

- 募集期間 昭和43年12月1日から12月31日まで
- 申込方法 入園のための関係書類は、幼稚園にありますので、これに記入のうえ申し込んでください。

- 桂城幼稚園 市内水門前124番地
- 花園幼稚園 市内花園町字姥沢30番地
- 白沢幼稚園 市内白沢字大台100番地

### 募集人員

幼稚園	2年保育 (昭和39年4月2日～ 昭和40年4月1日生)		1年保育 (昭和38年4月2日～ 昭和39年4月1日生)	
	募集人員	募集人員	募集人員	募集人員
桂城幼稚園	80名	80名	80名	80名
花園幼稚園	40名	40名	40名	40名
白沢幼稚園	40名	40名	40名	40名

## 小学校1年生(来春)の健康診断

- 対象 昭和37年4月2日から昭和38年4月1日までに生れた児童
- その他 11月10日ごろまでに各世帯に通知いたしますが、該当者で通知が届かなかった方は、市の教育委員会にご連絡ください。

学校名と場所	月日	時間	学校名と場所	月日	時間
桂城小	11月29日	1.30～3.30	上川沿	12月6日	1.00～2.00
城南	11月22日	1.30～3.30	二井田	12月3日	1.30～2.30
城西	11月14日	1.30～3.00	杉沢	11月28日	1.30～2.30
有浦	11月27日	1.30～3.30	真中	11月21日	2.00～3.00
釈迦内	11月20日	1.30～2.00	成章	12月12日	1.00～3.00
長木	12月11日	1.30～3.00	花園	12月16日	1.00～3.00
雪沢	11月20日	1.30～2.30	矢立	12月3日	2.00～3.00
川口	12月12日	1.00～2.00	長走	12月3日	1.00～2.00

## 健康相談日のご利用を

市の保健婦による健康相談日は、毎月各地区ごとにおこなっております。家庭訪問が少なくなりましたので、できるだけこの相談日をご利用ください。

場 所	11月の予定日	12月の予定日
釈迦内公民館	11月4日	12月2日
二井田	11月5日	12月3日
真中	11月6日	12月4日
長木	11月7日	12月5日
十二所	11月1日	12月6日
矢立出張所	11月18日	12月16日
上川沿公民館	11月19日	12月17日
下川沿	11月20日	12月18日
矢立診療所	11月21日	12月19日

時間 午後1時～3時まで

## 11月の市税

### 国保税-3期分

11月30日までです

- 納税貯蓄組合の暫約農家の方は、例年どおり11月20日(水)まで全額を納付してください。
- 市税完納記念品の交付は41年度まで納税貯蓄組合員以外の方々に交付していましたが42年度からこの交付をとりやめしております。あとで、何年分かをまとめて交付する予定です。

## 花矢地区の皆さんへ

### 農家台帳作成の調査を行ないます

将来の農業のあり方に即応した内容の台帳を作成するため、花矢地区で調査を行ないます。(旧市内はさる41年に調査済)

調査は11月1日から11月30日までに、10アール以上の耕作農家を対象に行ないますので、調査員がお伺いした際は、よろしくご協力くださるようお願いいたします。

## 百日セキ・ジフテリアの接種

### <対象者>

- (1) 初回接種該当者(3週間間かくで3回接種)  
昭和43年3月1日～昭和43年8月31日までの出生者
- (2) 追加接種該当者  
昭和42年3月1日～昭和42年8月31日までの出生者のうち、初回接種完了後1年ないし1年半以内の幼児

### 日 程

場 所	時 間	1回目	2回目	3回目	追 加
上川沿公民館	午後2.00時～2.20時	11月4日	11月25日	12月16日	12月16日
二井田公民館	午後2.40時～3.00時				
十二所公民館	午後2.00時～3.00時	11月5日	11月26日	12月17日	12月17日
矢立診療所	午後1.30時～2.30時				
釈迦内公民館	午後1.30時～2.00時	11月6日	11月27日	12月18日	12月18日
長木公民館	午後2.30時～3.00時				
下川沿公民館	午後1.30時～2.00時	11月7日	11月28日	12月19日	12月19日
真中公民館	午後2.30時～3.00時				
市民体育館	午後1.30時～3.00時	11月8日	11月29日	12月20日	12月20日
花矢公民館	午後1.30時～3.00時				

## インフルエンザの予防接種

### <対象者>

満2才以上の希望者

### <料 金>

- 6才まで ..... 1回 50円
- 15才まで ..... 1回 70円
- 15才以上 ..... 1回 100円

### <接種方法>

1週間間かくで2回接種します

### 日 程

場 所	実 施 日		時 間
	1 回 目	2 回 目	
上川沿公民館	11月11日	11月18日	午後2時～2時20分
二井田			午後2時40分～3時
十二所	11月12日	11月19日	午後2時～3時
矢立診療所			午後1時30分～2時30分
釈迦内公民館	11月13日	11月20日	午後2時30分～3時
長木			午後1時30分～2時
下川沿	11月14日	11月21日	午後2時30分～3時
真中			午後1時30分～3時
市民体育館	11月15日	11月22日	午後1時30分～3時
花矢公民館			午後1時30分～3時

## 国民年金

### <1年分の保険料を前納しよう>

農家のように収穫時にまとまった収入があるという方や、毎期ごとに納めることがめんどろうだという方に便宜をはかるため、保険料を前納する制度があります。



前納しますと

安心です

……かけ忘れなど年金もらえなくなる心配ありません。

便利です

……月の納める手数が減ります。

割引されます

が安くなります。